

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日

諏訪地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	10	課題区分	B		
実施機関	諏訪地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	塩の道サイクルツーリズム(自転車旅)検討事業			電話	0266-57-2922(直) 2111(内)
				E-mail	suwachi-shokan@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	サイクリストを諏訪へと誘客するツールとして、「塩の道」のストーリーを活かした本州横断サイクリングルートを構築していく。			
	現状と課題	ロードバイク等による自転車旅行の人気の高まっているが、中部地方には長距離を楽しめるサイクリングルートが整備されていないため、サイクリングルートの構築が必要。			
	内容 (変更後の内容)	長野県で結節される「塩の道」のストーリーを活かしたサイクリングルートの構築を行うため、ルートの設定や見せ方等を検討する。 1 隣県を含むサイクリング関係者による作業部会及び意見交換会の開催 2 自転車での実走による現地の確認 3 広域ルートによる地域振興・観光振興を図るため、車座会議に出席			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
	成果目標 (成果指標)	作業部会や実走によるルート検討を踏まえ、意見交換会を実施			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	作業部会	現地確認のために作業部会を開催	0		
	現地確認(実走)	諏訪及び浜松を自転車での実走により、現地を確認する	114,970		
	意見交換会	現地確認の結果、ルート設定のため意見交換会を実施	0		
	サイクルツーリズムと地域振興・観光振興に関する車座会議	広域ルートによる地域振興・観光振興を図るため車座会議に出席	18,278		
合計			133,248		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	①作業部会の開催(5/23) 参加者: 静岡県3名、長野県8名、地域振興局4名 ②諏訪地域での実走(8/26) ルート: 信濃境駅～諏訪湖 参加者: 静岡県2名、長野県4名、地域振興局3名 ③日本風景街道大学・静岡校への参加(10/20.21) 参加者: 地域振興局1名 ④静岡県側での実走(12/2) ルート: 道の駅遠山郷～天竜二俣駅 参加者: 静岡県7名、長野県2名、地域振興局4名 ⑤浜名湖実走・静岡県との意見交換(12/3) ルート: 弁天島駅～気賀駅 参加者: 地域振興局3名		①今年度の事業計画やルートの実走を議題として話し合いを行った。 ②約45kmを自転車にて実走。ルート設定におけるポイントや注意点を確認し、チェックリストを作成した。 ③静岡県で開催された全国を対象とした車座集會に出席した。 ④約88kmをe-bikeにて実走。山間部におけるe-bike性能の確認と前回作成したチェックリストによるルート確認を行った。 ⑤約15kmを自転車にて実走。先進地での矢羽サイン等表示方法の工夫等を確認した。静岡県スポーツ局と施策に関する情報交換を行った。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	ルート設定にあたり、チェックリストを作成し判断することを想定していたが、ルートを設定する要素が多岐に渡るため、画一的に判断することは難しく、自転車関係団体等への意見聴取等による連携・協働の必要性が浮き彫りとなった。「長野県自転車活用推進条例」及び「長野県自転車活用推進計画」が策定され、長野県を1周するモデルルートの構想が示されたことにより、今後は内容を拡充して「サイクルツーリズムの推進」として取組みを進めていく必要がある。				